

学年	高校3年	教科	英語	科目	コミュニケーション 英語 III	単位数	5
教科書名	Revised ELEMENT English Communication III (啓林館)			副教材名	<ul style="list-style-type: none"> ・スタディサプリ ENGLISH ・DataBase 4500 ・Change the World advance 		
コース・クラス	特進文系						

I. 目標

まとまった英語を読み、または聴き、限られた時間のなかで必要な情報や書き手の意向などを理解する能力を伸ばす。それにより、大学入学共通テストや総合型選抜(一般入試)に対応できる能力を身に付ける。

II. 授業のねらい

1. 対比や逆説、追加情報などの文全体の構造を意識させ、主張や根拠を明確に把握させる。
2. 接続詞やディスコースマーカ―により文章における、「作者の主張」、「補足説明」、「理由」、「具体例」を把握させ、問題演習では出題の意図を意識した解答能力を養わせる。
4. リスニング問題も含め、大学入学共通テストの出題形式に慣れ、効果的な解法を身につけさせる。

III. 授業の進め方

1. 1学期は教科書 ELEMENT と副教材を使用し、2学期からは共通テストおよび一般入試の読解問題を扱う。
2. 英語表現と連携し、イディオムや語法なども適宜扱う。
3. リスニング対策はスタディサプリ ENGLISH を活用して行い、定期的に実践問題を導入する。
4. 模試の過去問なども扱い、さまざまなタイプの英文や出題形式に触れさせる。

IV. 学習上の留意点

1. 効果的に読むコツ、共通テスト特有の出題形式と解法のコツをしっかりと理解させる。
2. 一方で、小手先だけの技術にならないように、多くの問題を演習形式で解かせる。

V. 定期試験

教科書、副教材の指定範囲から出題する。

- ・ 1学期中間試験： Lesson 1, 2, 3
- ・ 1学期期末試験： Lesson 4, 5, 6
- ・ 2学期中間試験： Lesson 7, 8 大学入学共通テストの問題
- ・ 2学期期末試験： 大学入学共通テストの問題, 各私大・国公立大の過去問題

※ 授業の進度により定期試験の試験範囲は変更する場合がある。

VI. 評価の方法

定期試験、小テスト、提出物状況と内容、授業の取り組み方などを総合的に評価する。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	特別編成授業・・・基礎学力到達度テストと大学入試共通テストとの共通点と知識と解法を身につける。 ・ Lesson 1,2, 3	<ul style="list-style-type: none"> ・スタディサポート ・英単語テスト ・小テスト ・中間試験 ・期末試験 ・スタディサブリ ENGLISH 課題	〈中間試験まで〉 ディスコースマーカーやパラグラフの構成をつかめるようになる。
	5	模試対策 (マーク対策)		〈期末試験まで〉
	6	共通テスト「広告」「グラフ」 ・ Lesson 4, 5, 6		・共通テスト特有の主題傾向を理解する(様々なタイプの英文、広告、グラフ、パラグラフ構成など)。
	7	「文の構成」		
二学期	9	特別編成授業・・・基礎学力到達度テストと大学入試共通テストの実戦形式での解答作成能力を向上させる。 ・ Lesson 7, 8	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・中間試験 ・期末試験 ・スタディサブリ ENGLISH 課題	〈中間試験まで〉 ・時間を意識した効果的な解法を身につける。 ・得点につながる記述模試の解答を身につける。
	10	・共通テスト 「広告」「グラフ」		〈期末試験まで〉
	11	・10月模試対策 (記述対策) ・共通テスト長文演習		・共通テスト得点率 7～8 割を達成する。
	12	・模試対策 (マーク対策) ・共通テスト総仕上げ		
三学期	1	授業なし		(・一般入試の記述試験に個別対応)
	2			
	3			

※ シラバスの内容 (時間や事項) については、理解度やその他の都合により変更することもあります。